

〔平成21年12月22日（火）〕

“12月は「地球温暖化防止月間」”

美しい森林づくりニュース 〈NO. 153〉

～ 伝えたい木の文化、残したい美しい森 ～



発信元：林野庁 研究・保全課 森林環境保全班 企画調整係 山口
Tel：03-3502-8111（内線6216）03-3501-3845（直通）Fax：03-3502-2887

ご意見、ご質問は → <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

バックナンバーは → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

◎ 「森林(もり)からはじめるエコライフ展」に出展しました

ー “エコプロダクツ2009” でフォレスト・サポーターズを呼びかけ ー

12月10日(木)～12日(土)、エコプロダクツ2009の会場内の「森林(もり)からはじまるエコライフ展」において、「森林づくり」や「木づかい」などの紹介を行うとともに、フォレスト・サポーターズへの登録の呼びかけが行われました。



フォレスト・サポーターズ登録への呼びかけ

昨年引き続き実施されたスタンプラリーでは、64に及ぶ企業や団体の協力により各ブースにスタンプが設置され、3日間で約8,300名の来場者がラリーに参加され、今年の約3倍にあたる約2,600名の方がゴールされました。ゴール後は、フォレスト・サポーターズに登録するとともに、「間伐材の割り箸」や「木のしおり（フォレスト・サポーターズ参加団体提供）」などの木製グッズを手に入れました。



スタンプラリーの完走者に木製グッズを進呈

今年は、参加団体のご協力により、ラリーの完走者がメッセージを記入した木のシールをボードに貼ると、100枚のシールで一杯になったボードの枚数分が、そのまま1本の苗木として来年5月に白神山地に植樹されるという仕組みの催しがありました。



国産材住宅普及推進キャンペーンのブース

また、11日(金)にはエコプロダクツ2009の併催行事として「美しい森林づくり」セミナーが開催されました。セミナーでは、『温暖化防止と生物多様性に貢献する、企業による森林づくり・木づか

い～“フォレスト・サポーターズ”へのいざない～』というテーマの基調講演が行われました。その後、「企業の森林づくり」や「木づかい運動」についての概要が紹介されるとともに、森林づくり活動や木づかいを実践している企業の事例が紹介されました。最後に、講師によるディスカッションが行われ、特に森林環境教育の重要性について意見が交わされました。



(株)博報堂、アサヒビール(株)、(株)損害保険ジャパンの企業関係者によるディスカッション

スタンプラリーに協力いただいたスタンプ設置団体・企業(出展ブース名、スタンプ番号順)

1 長野県、2 森林認証制度 PEFC、3 ガイア協同組合、4 和歌山県、5 環境再生保全機構 地球環境基金、6 カーボン・オフセット推進ネットワーク、7 全国森林組合連合会、8 佐渡市役所、9 水俣市、10 下川町、11 豊田市、12 新日本石油、13 TOTO、14 コスモ石油、15 日本建設業団体連合会、16 NICE(日本国際ワークキャンプセンター)、17 子どもの森づくり推進ネットワーク、18 キープ協会、19 国産材、20 アジア植林友好協会、21 合法木材普及推進委員会、22 サントリーミドリエ、23 ナベ企画、24 パイオニア、25 富士通グループ、26 三洋電機、27 酒井産業、28 トッパングループ、29 ライオン、30 兵左衛門、31 ハート、32 花王、33 コクヨ、34 森を育む紙製飲料容器普及協議会(もりかみ協議会)、35 ポッカコーポレーション、36 食品産業センター、37 サッポロビール、38 アサヒビールグループ、39 エコ食品健研究会、40 WWF ジャパン、41 JT B、42 日本経団連自然保護協議会、43 環境省自然環境局自然環境計画課生物多様性地球戦略企画室、44 日本製紙グループ、45 王子製紙グループ、46 古紙再生促進センター、47 全国農業協同組合連合会、48 東京海上日動火災保険、49 旭化成グループ、50 三菱マテリアル、51 トヨタ自動車、52 佐川急便株式会社、53 日本興亜損害保険、54 朝日新聞社、55 森の玉手箱、56 スーパーホテル、57 ローソン「緑の募金」(国土緑化推進機構/ローソン)、58 birth、59 地球緑化センター、60 地球・人間環境フォーラム、61 東京環境工科専門学校、国際自然環境アウトドア専門学校、63 東京ガス、64 日経エコロジー/日経BP環境経営フォーラムスクエア

森林(もり)からはじまるエコライフ展出展団体(出展ブース名、順不同)

樹木・環境ネットワーク、水と緑の環境フォーラム もったいないkids植林プロジェクト、森と洋服のプロジェクト、木づかい運動 活木活木(いきいき)森ネットワーク、環境NPOオフィス町内会、ぐんま長寿命住宅協同組合/魚沼地域木材普及協同組合、国産材住宅普及推進キャンペーン、JUON(樹恩)NETWAORK、森のライフスタイル研究所、グリーンフォレストジャパン、森づくりコミッション全国協議会、森づくりフォーラム、エコロギフト、共存の森ネットワーク、里地ネットワーク・山村再生支援センター、フォレスト・サポーターズ

◎ うちの森林に限って…。

と思いませんか？

“恐るべき自然災害…それは突然にやってきます。”

森林国営保険は、森林所有者の方が整備した森林はもちろん、企業や団体の森林づくり活動で整備した森林についてもご契約いただけます。問い合わせ先は、下記URLをご参考ください。

是非、森林国営保険にご加入ください！

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/hozen/kokueihoken/index.html>

風害 水害 雪害 噴火災 火災 凍害 潮害

うちの森林に限って…
と思いませんか？

いつ来るかもしれない「その時」のための森林国営保険。
8つの災害からあなたの森林資産を守ります。

森林国営保険 約14億5千万

平成20年度 保険支払件数4,755件 支払総額

お申し込みは全国の市町村、森林組合、都道府県森林組合連合会の窓口でお受けしております。

美しい森づくり推進国民運動展開中!!

※ 「美しい森林づくりニュース」のメールマガジンの配信を始めています。

登録はこちらから → <http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/mail.html>